

バーチャルダイスパーティ2025への手引き

目次

はじめに、基礎知識	P1
インストール	P2
基本的な操作	P5
メニュー画面	P6
基本的な設定	P7
ワールドとインスタンス	P10
フレンド申請	P11
VDP2025へ	P12

はじめに

本記事の目的

本記事はバーチャルダイスパーティ 2025（以下 VDP2025）へ参加するために必要なものや手続きを解説したものです。いままで VR に触れたことがない方が、パソコンを使用して VDP2025 に遊びに行けるようになることを目的として執筆されています。

本記事の構成

本記事は以下の内容で構成されています。
すでに必要なソフトをインストールしている場合など、不要なセクションは読み飛ばしてもらっても大丈夫です。

基礎知識: VRChat とはどんなものか、VRChat を遊ぶにはどんな機器が必要かを解説しています。

インストール: VRChat を遊ぶために必要なソフト（Steam、VRChat）のアカウントの取得方法とインストール方法について解説しています。

基本的な操作: VRChat の基本的な操作方法について解説しています。

メニュー画面: 2種類あるメニュー画面（Launch Pad とメインメニュー）について解説しています。

基本的な設定: VRChat の基本的な設定について解説しています。最初はここに書かれた設定を確認しておきましょう。

ワールドとインスタンス: VRChat の世界の構造である「ワールド」と「インスタンス」の概念について簡単に解説しています。

フレンド申請: フレンド申請の仕方を解説しています。

VDP2025へ: バーチャルダイスパーティの公式ワールドへ入る手順を解説しています。

免責事項

本記事は 2025 年 11 月 5 日現在の情報をもとに執筆されています。VRChat や Steam のアップデートにより、実際の画面や機能が変更される場合があります。

また、本記事のご利用によって何らかの損害が生じたとしても、一切責任は負いかねますので予めご了承くださいませ。

基礎知識

VDP2025 と VRChat

VRChat とは

VDP2025 に参加するためには、VRChat にログインできる環境を用意する必要があります。VRChat は 3DCG で構成された空間（VR 空間）で、ユーザー同士がアバターを介してコミュニケーションをとることができる、ソーシャル・ネットワーキングサービスの 1 つです。ユーザーはカスタマイズ可能なアバターや、ユーザーが作成した様々なワールドを通じて、様々な人と交流することができます。

VDP2025 は、この VRChat というプラットフォーム上で開催されるデジタルイベントなのです。

VRChat のログイン方法

VRChat にログインする方法は「VR モード」「デスクトップモード」「モバイル版」の 3 種類があり、どの方法を選ぶかによって必要な機器などが変わります。

1) VR モード

ヘッドマウントディスプレイ（HMD）、いわゆる VR ゴーグルと呼ばれるものを使用して VRChat にログインする方法です。一般的に VR といえばこのイメージでしょう。周囲 360 度に立体的な世界が広がり、最も VRChat を楽しめる方法ですが、高性能なパソコンや高価な HMD が必要となるためハードルは高めです。

2) デスクトップモード

パソコンのみを使用して VRChat を起動し、ディスプレイに VR 空間を表示する方法です。「Minecraft」のような 3D ゲームを遊んでいる風景を想像するとわかりやすいでしょう。VR モードほど VR 空間をリアルに感じることはできませんが、パソコンさえあればよいので、機器的なハードルは低めです。

3) モバイル版

VRChat には Android 版と iOS 版が用意されており、スマートフォンでログインすることも可能です。機器的には最もお手軽な方法です。

しかし、VRChat で用意されているワールドやアバターの中にはモバイル版非対応のものも多く、全てのコンテンツを体験することはできません。

VRモード のイメージ	デスクトップモード のイメージ	モバイル版 のイメージ
		

本記事で紹介するログイン方法

本記事では、比較的機器のハードルが低く、かつほぼ全てのコンテンツを体験できる、デスクトップモードで VRChat にログインする方法を解説します。

必要なもの

VRChatをデスクトップモードで利用するには、以下のものが必要になります。

パソコン

まず、VRChatが起動できるパソコンが必要になります。
VRChatの公式推奨スペックは以下の通りです。

OS：Windows 11

CPU：Intel® i7 以上またはAMD FX-8350 相当以上

メモリ：16GB RAM 以上

グラフィック：NVIDIA GeForce GTX 970 相当以上または
AMD Radeon™ RX470 相当以上

しかし、筆者の体感では上記のスペックではやや心もとなく、推奨ギリギリのスペックでは、状況によっては動作が非常に重くなる場合があります。

できれば、NVIDIA GeForce RTX 3060 相当かそれ以上のグラフィックカードを搭載しているパソコンを使用することをおすすめします。

Steamのアカウント(無料)

SteamはValve社が提供するゲーム配信プラットフォームです。今回の方法ではSteam上で配信されているVRChatをインストールするため、まずSteamのアカウントを作成し、Steamをパソコンにインストールする必要があります。

Steamのアカウント作成やインストールは無料です。

アカウントの作成方法やインストール方法は後で詳しく解説します。

VRChatのアカウント(無料)

VRChatのアカウントを作成し、SteamからVRChatをインストールする必要があります。

VRChatのアカウント作成やインストールは無料です。

アカウントの作成方法やインストール方法は後で詳しく解説します。

通話機器

VRChatでは、ユーザー同士のコミュニケーションはボイスチャットを使用することが一般的です。そのため、パソコンに接続できるマイクとスピーカー（またはいわゆるヘッドセットと呼ばれるもの）が必要になります。

特に音質などを気にする必要はないので、安価なもので構いません。普段Discordなどのボイスチャットで使用しているものがあれば大丈夫です。

なお、VRChatはキーボードを利用したテキストチャットにも対応しており、ボイスチャットを使用できない、またはしたくない場合は無理に使用する必要はありません。しかし、やはりテキストチャットはボイスチャットに比べるとスムーズな意思疎通が難しい場面も多く、特別な理由がないのであれば（特にTRPGやボードゲームのイベントに参加する場合は）、ボイスチャットを使用することをおすすめします。

インストール

ここでは、VDP2025へ参加するために必要な2つのソフト、「Steam」と「VRChat」のアカウント作成とインストール手順を解説していきます。

Steamのインストール

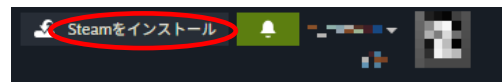
Steamのアカウント作成

下記のページから、Steamのアカウントを作成します。
画面の指示に従ってアカウントを作成してください。

<https://store.steampowered.com/join/?l=japanese>

Steamのインストール

アカウントの作成が完了すると、自動的にログイン済みの状態でSteamのトップページに移動するので、画面上部にある「Steamをインストール」をクリックしてSteamをダウンロードします。



特に設定を変えていなければ、「ダウンロード」フォルダに「SteamSetup.exe」がダウンロードされるので、これを起動すればインストールが始まります。

インストールが終了したら、「完了」をクリックするとSteamが起動します。

ログイン

先程作成したアカウントのアカウント名とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



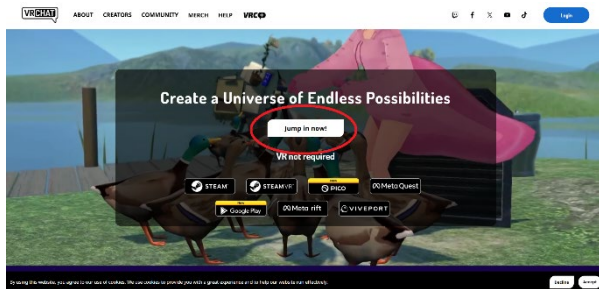
すると、登録したメールアドレスにログインコード（4ケタの数字とアルファベットの組み合わせ）が送られてくるので、それを入力するとSteamにログインできます。



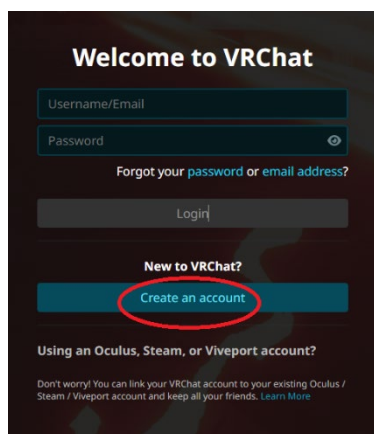
VRChat のインストール

VRChat のアカウント作成

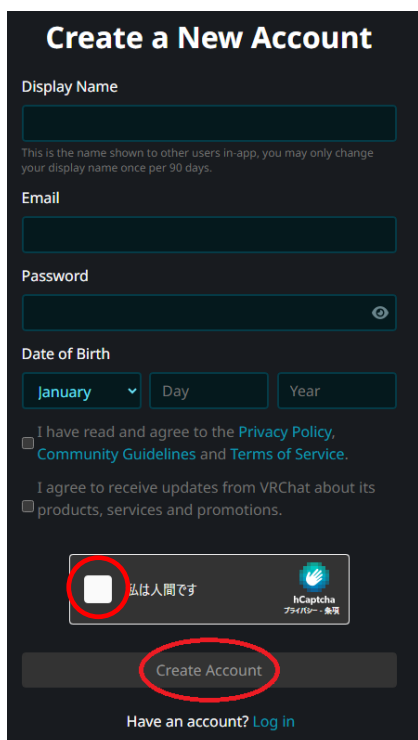
VRChat の公式ページ (<https://hello.vrchat.com/>) を開き、中央に表示されている「jump in now!」をクリックします。



下の画面が表示されるので、「Create an Account」をクリックします。



下の画面が表示されるので、必要事項を入力し「私は人間です」にチェックをいれた後、「Create Account」をクリックします。



必要事項に関する注意点

【Display Name】

VRChat 内で使用するあなたの名前です。常にあなたの頭上に表示され、周囲の全員に見える名前なので、よく考えてつけてください。

名前には日本語が使用できません。

登録後に変更する場合、1度変更すると 90 日間は変更できません。なお、すでに別のユーザーが使用している名前は使用できません。

「That display name is already taken.」(その表示名はすでに使用されています)と警告が出る場合は、別の名前に変更してください。

【Date of Birth】

生年月日を入力します。「月」「日」「年」の順番になっているので注意してください。日は2ケタ、年は4ケタで入力します。

例えば 2000 年 3 月 2 日生まれの場合、「March」「03」「2000」と入力します。

【チェックボックス】

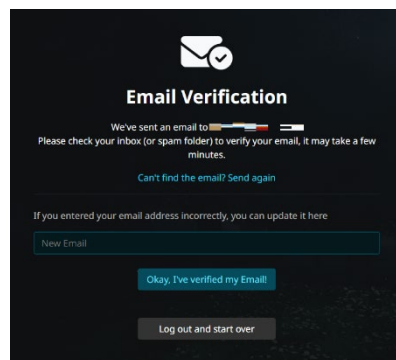
「I have read and agree to the Privacy Policy, Community Guidelines and Terms of Service.」は「プライバシーポリシー、コミュニティガイドライン、利用規約を読み、同意します」という意味です。

プライバシーポリシー、コミュニティガイドライン、利用規約を読み、同意する場合のみチェックボックスにチェックを入れてください。同意しない場合、アカウントを作成できません。

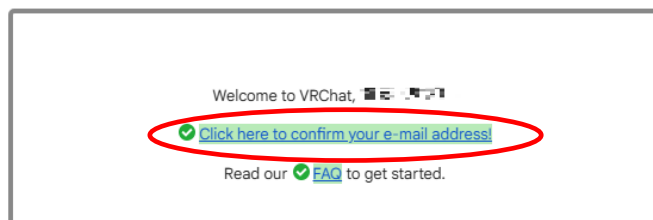
「I agree to receive updates from VRChat about its products, services and promotions.」は「VRChat から製品、サービス、プロモーションに関する最新情報を受け取ることに同意します」という意味です。

同意しなくてもアカウントは作成できますので、同意する場合のみチェックを入れてください。

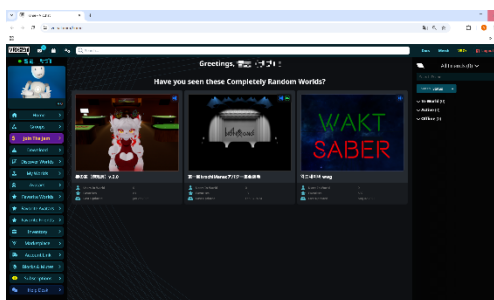
「Create Account」をクリックし下の画面が表示されたら、登録されたメールに、メールが送信されています。もしメールが届いていない場合は、「Can't find the email? Send again」をクリックすれば再度送信されます。



VRChat から届いたメールの「click here to confirm your e-mail address!」をクリックすれば、VRChat のアカウント作成は完了です。

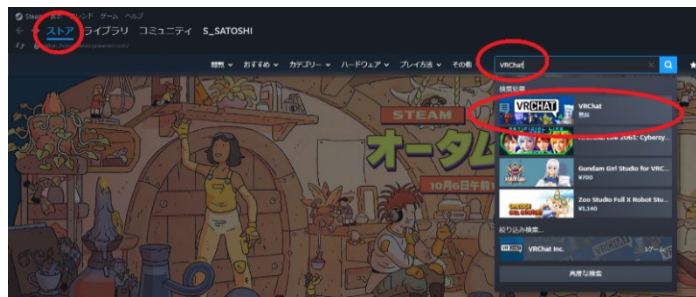


アカウントが作成されると、自動的にログインした状態で VRChat のブラウザ画面に移動します。この画面は基本的にこれ以降使用しないためブラウザを閉じてもらって構いませんが、この画面からフレンド登録などができますので、忘れずにブックマークをしておいてください。



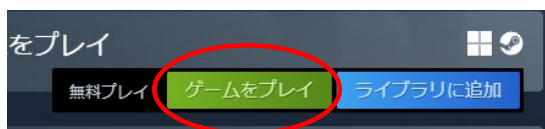
VRChat のインストール

Steam を起動し、「ストア」タブをクリックして右上の検索欄から「VRChat」と入力し、表示される以下のアイコンをクリックします。



画面に「VRChat」が表示されたら、「ゲームをプレイ」をクリックするとインストール画面が表示されるので、あとは画面の指示に従ってください。

ダウンロードには時間がかかる場合があります。

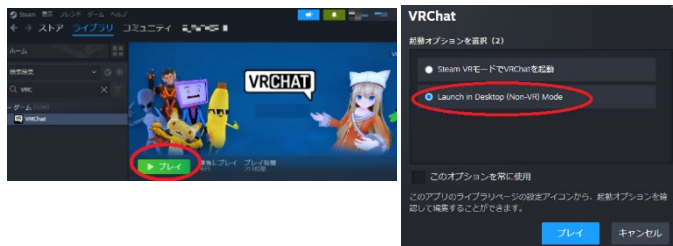


VRChat の起動とログイン

起動

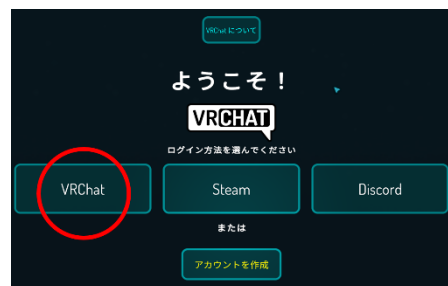
インストールが完了したら、「プレイ」をクリックします。

起動オプションが表示されますので、「Launch in Desktop(Non-VR) Mode」を選択し「プレイ」をクリックすると VRChat がデスクトップモードで起動します。



ログイン

起動すると、以下のようなログイン画面が表示されます。先程作成した VRChat のアカウントでログインするため、「VRChat」をクリックします。



「ユーザー名またはメールアドレス」「パスワード」の入力を求められますので、それぞれ入力します。

入力すると、登録したメールアドレスにメールワンタイムコード（6ケタの数字）が送られてくるので、それを入力するとログインが完了します。

なお、一度ログインするとユーザー名やパスワードは記憶されますので、次回以降は改めて入力する必要はありません。



ロードが終わり以下のような画面が表示されたらログイン成功です。ようこそ、VRChat の世界へ！



基本的な操作

VRChatにログインすると、最初にホームワールドと呼ばれる、あなたの“自宅”に降り立ちます。

まずは、ここで基本的な操作を学びましょう。

視界移動と移動

マウスを動かすと、その方向に視界が移動します。

移動はキーボードで行います。

Wキー：前進

Sキー：後退

Aキー：左に移動

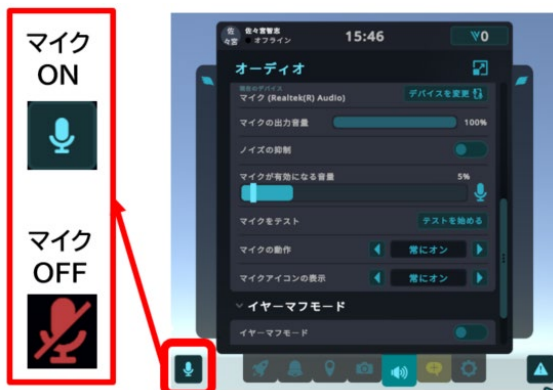
Dキー：右に移動

スペースキー：ジャンプ

※Shiftキーを押しながら移動すると、通常より速く移動できます。

マイクのミュート

Vキーを押すか、ESCキーを押すと表示されるLaunch Padと呼ばれるメニュー画面のマイクアイコンをクリックすると、マイクのON/OFFを切り替えられます。



ボタンなどの操作

ワールド上にあるボタンなどを操作する場合は、操作したい物体（オブジェクト）にマウスカーソルを合わせた後、クリックします。

カーソルを合わせた際に「持つ」「Grab」といった表示が出るものは、クリックすることで右手に持つことができます（右クリックでその場に落とせます）。



スクリーンショット

F12キーを押すと、スクリーンショットが撮影されます。

撮影されたスクリーンショットは、Windowsの「ピクチャ」フォルダ内の「VRChat」フォルダの中に保存されます。

セーフモード

ESCキーとShiftキーを同時に押すと、「セーフモード」と呼ばれるモードに切り替わります。このモード中は、フレンド以外の姿が見えなくなり、声も聞こえなくなります。これは、不快な言動をしてくるユーザーに出会ってしまったときに起動するためのモードです。いざというときのために覚えておきましょう。

セーフモード中にLaunch Padを開くと右下のボタンが赤色に変化しています。このボタンをクリックするとセーフモードが解除されます。



VRChatを終了する

VRChatは、以下の手順で終了することができます。

Launch Padを開く→右下の歯車アイコンをクリック→右上の電源アイコンをクリック→「本当にVRChatを終了しますか？」で「はい」をクリック。



メニュー画面

VRChat では、移動方法や音声など様々な項目をメニュー画面で設定できます。

ここでは、メニュー画面について解説します。

2種類のメニュー画面

VRChat のメニューには、Launch Pad とメインメニューの 2 種類が存在します。

Launch Pad は数ある設定項目の中から比較よく使う設定だけを抜き出した、いわゆる「簡易メニュー」です。日常的に使う設定は、だいたいこの Launch Pad 内に掲載されています。

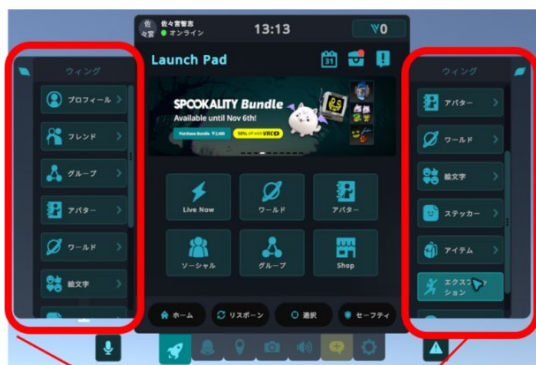
対してメインメニューは全ての設定項目が表示される「詳細メニュー」で、全ての設定をこの画面で操作できます。

Launch Pad

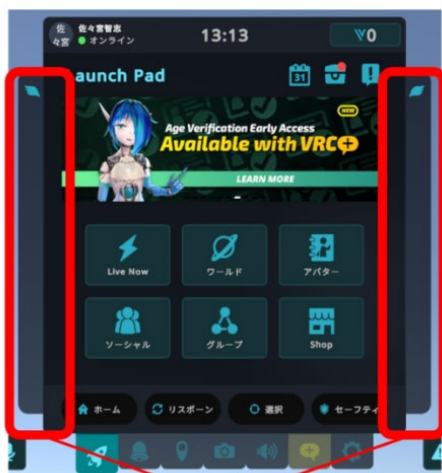
ESC キーを押すと以下のようなメニューが開きます。これが Launch Pad です。クリックすることで、それぞれのメニューを選べます。

最初に Launch Pad を開くと、左右にウイングと呼ばれる折りたたみ可能なショートカットボタンが表示されていますが、この記事では使用しません。クリックするたびに折り畳んだり表示したりできるので、邪魔だと思う場合は折り畳んでください。

なお、もう 1 度 ESC キーを押すと、Launch Pad が閉じます。



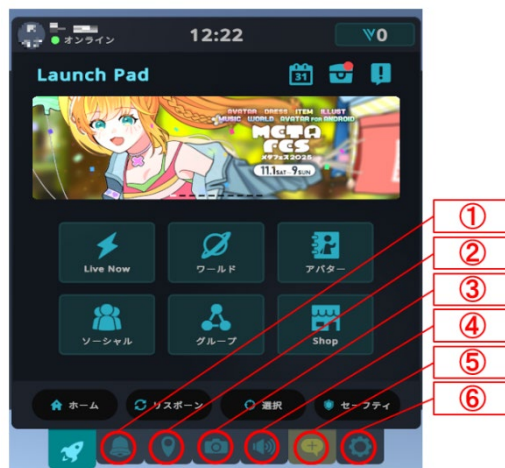
ウイング



クリックすることで折り畳める

Launch Pad の内容

ここでは、Launch Pad の各アイコンの内容を簡単に解説します。



①通知:通知を見る。

②現在地:自分の現在値（インスタンス）に関する情報を見る。

③カメラ:カメラに関する設定を開く。

④オーディオ:音声設定メニューを開く。

⑤VRC+:VRChat の課金要素に関する情報を見る。

⑥設定:設定メニューを開く。

Live Now:現在開催中のイベントなどの情報を閲覧できる。

ワールド:様々なワールドに移動することができる。

アバター:アバターを変更できる。

ソーシャル:フレンドリストを表示する。

グループ:自分が所属するグループに関するメニューを開く。

Shop:公式ショップからアバターなどを購入できる。

ホーム:他ワールドからホームワールドへ戻ることができる。

リスポーン:いまいるワールドの初期位置にワープする。

選択:周囲のユーザーを選んでフレンド申請などを行える。

セーフティ:他人のアバターの表示方法などを設定できる。

メインメニュー

Launch Pad の下側に付いている小さなアイコン（図の①～⑥）をクリックすると、Launch Pad の表示がアイコンに対応する内容に切り替わります。例えば④オーディオのアイコンをクリックすると、オーディオに関する項目を設定できる内容に切り替わります。

その際、右上に以下のようなアイコンが表示されている場合があります。これは、さらに詳細な項目の設定を行えるメインメニューを開くためのボタン（メインメニューボタン）です。例えば Launch Pad で④オーディオの内容を表示している際にこのボタンをクリックすると、オーディオに関する詳細な設定を行えるメインメニューが開きます。

メインメニューを表示している状態で ESC キーを押すと、メインメニューが閉じます。



オーディオのLaunch Pad

オーディオのメインメニュー

基本的な設定

VRChatのメニュー項目は非常に多岐にわたるため、全てをここで説明することはできません。ここでは初心者向けの基本的な設定のみを解説します。

まずは、ここに書かれた項目を設定しておくといいいでしょう。

チャットボックスの使い方と表示設定

VRChatには、ボイスチャットを利用できない場合のためにテキストチャット機能（チャットボックス）が用意されています。

チャットボックスの使い方

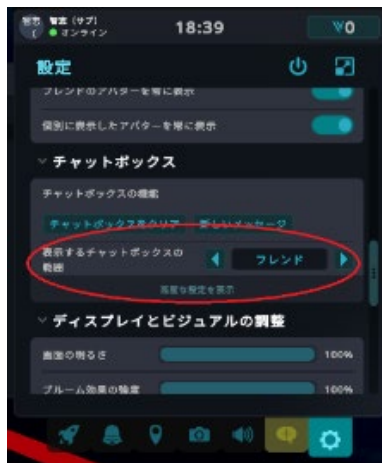
Rキーを押すと下図のようなリングメニューが表示されるので、「ツール」→「チャットボックス」をクリックします。



するとテキストを入力できるボックスが表示されるので、入力後にEnterキーを押すと、自分のアバターの頭上に入力したテキストが表示されます。

チャットボックスの設定

LaunchPadを開いて右下の歯車アイコンをクリックし下にスクロールしていくと、「チャットボックス」という項目があります。ここで、「表示するチャットボックスの範囲」を設定できます。



この設定が「フレンド」になっていると、フレンド登録をしていないユーザーのチャットが表示されないため、一緒にゲームを遊んでいる人の発言が読み取れない場合があります（発言していることはわかるが、発言内容が表示されない）。そのため、「全員」に変更しておくといいいでしょう。

ただし、全てのユーザーのチャットが表示されるようになるため、自分にとって不愉快な発言を見てしまう可能性もでてきてしまいます。

そのような発言をするユーザーと遭遇した場合は、この設定を「フレンド」などに設定し直すことで自衛しましょう。

オーディオ設定

オーディオ設定のメニューは以下の手順で開くことができます。
LaunchPadを開く→右下のスピーカーアイコンをクリック→右上のメインメニューボタンを開く



マイクの設定

音声メニューを下にスクロールしていくと、「マイク」という項目があります。ここで、マイクに関する設定を行います。

現在のデバイス

パソコンに音声入力機器を複数接続している場合、「デバイスを変更」ボタンをクリックするとどの機器を使用するかを指定できます。

マイクの出力音量

基本的に100%のままでOKですが、もし「声が割れている」と言われたら下げてください。

ノイズの抑制

周囲の雑音が声に混じると言われた場合はONにしてください。右端のボタンをクリックするとON/OFFを切り替えられます。

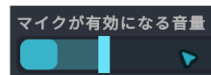


マイクが有効になる音量

発声するたびに動く音量ゲージが、縦のバーを超えた場合にのみ周囲の人に声が聞こえます。音量ゲージが縦のバーを超えなかった場合、その音声はノイズと判断されて音声がかットされます。

基本的には初期値のままでOKですが、状況に応じてバーを左右に動かして調整しましょう。

声が他人に聞こえていない状態
(音量がバーを超えていない)



声が他人に聞こえている状態
(音量がバーを超えている)



マイクをテスト

「テストを始める」をクリックすると、自分の声を録音し、自分の声が他人にどう聞こえているかを確認することができます。

必ず事前にテストをしておきましょう。

マイクの動作

マイクのON/OFFの切り替え方法を設定できます。

切り替え:Vキーを押す度にマイクのON/OFFが切り替わる。

常にオン/常にオフ:常にONまたはOFFにする。

プッシュアウトーク:Vキーを押している間のみONになる。

ワールドに入る時の状態

マイクの動作を「切り替え」に設定している場合のみ表示される項目で、新しいワールドに移動した際のマイクの初期状態を設定します。「最後の状態を維持」にした場合、ワールドを移動しても移動前のマイクの ON/OFF 設定が維持されます。

マイクアイコンの表示

どのタイミングで画面にマイクの ON/OFF の状態を表示するかを設定します。設定したタイミングで、画面左下に以下のようなマイクアイコンが表示されるようになります。基本的には「常に表示」がおすすめです。



イヤーマフモード

イヤーマフモードの ON/OFF を切り替えます。

距離

減衰のかからない範囲(イメージ図の赤色の円)の距離設定。

減衰距離

減衰がかかる範囲 (イメージ図の灰色の円) の距離設定。

範囲外の音量

範囲外 (灰色の円の外側) の声を何%まで減衰するかの設定。

範囲を常に表示

ON にすると、自分の周囲に音量が減衰されない範囲 (赤色の円) と音量が減衰する範囲 (灰色の円) が表示されるようになります。

アバターオーディオを含む

ON にすると、ユーザーの声だけでなくアバターオーディオ (アバターから音を鳴らすギミック) で発せられる効果音も減衰できるようになります。

前方への集中

率を上げると、自分から見て前方にいるユーザーの声を優先的に聞こえるように、イヤーマフの範囲が変形します (下図参照)。

減衰範囲の前方移動

「減衰距離」で指定される範囲を「前方への集中」設定に合わせて前方にずらすことができます (下図参照)。

形状が従う回転の対象

「前方への集中」によって前方に寄った減衰範囲を、何に合わせて回転するかを指定します。

アバター: アバターの前方向と一致させる

視線: 視点 (カメラが向いている方向) と一致させる

形状の回転を固定

ON にすると、減衰範囲の形状が固定され回転しなくなります。

イヤーマフモードの設定

マイクの設定のすぐ下に「イヤーマフモード」の設定があります。

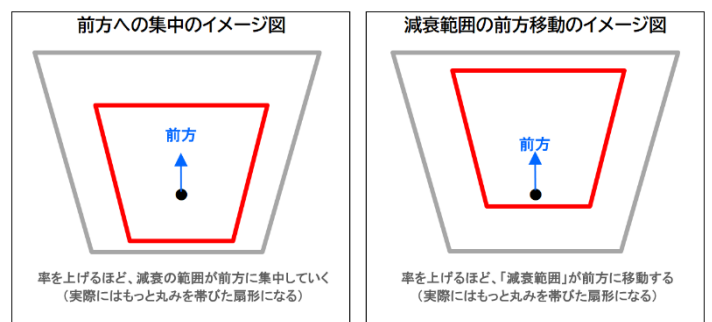
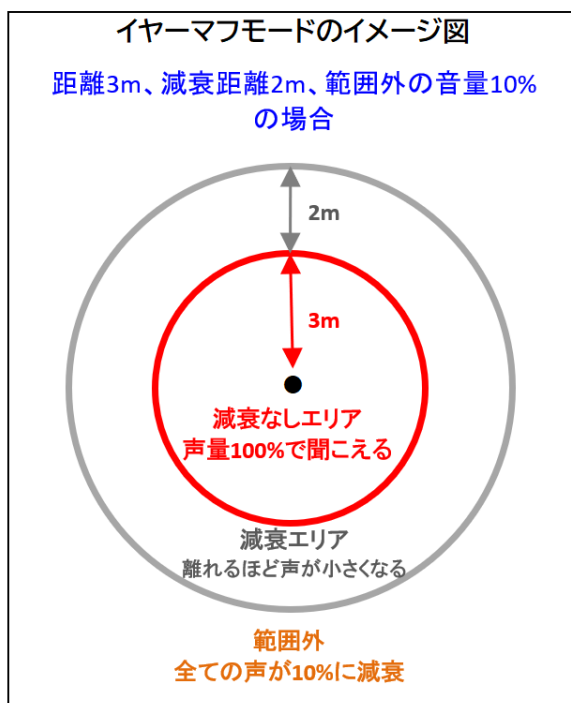
イヤーマフモードとは、自分から一定以上離れた位置にいるユーザーの音量を大幅に小さくしてくれる機能です。

VRChat は、近くにいるユーザーの声は大きく、遠くにいるユーザーの声は小さく聞こえる仕様です。しかし、近くに大勢のユーザーが存在すると声が混線してしまい、なにを話しているのか聞こえづらくなってしまう場合があります。そのような場合にこのイヤーマフモードを ON にすると、近くにいる人の声が聞き取りやすくなるのです。

普段は OFF で問題ありませんが、声が混線するような状況になったら ON にするとよいでしょう。

このモードは減衰距離や減衰率などを細く調整できます。最初は初期値のままにしておき、気になるようなら自分好みに調整しましょう。

なお、Launch Pad のスピーカーアイコンをダブルクリックすることで、イヤーマフモードの ON/OFF を切り替えることができます。



※「形状が従う回転の対象」を「視線」に設定している場合、アバターの向きに関わらずカメラが向いている方向が「前方」扱いになる。

ホームワールドでのアバターの取得方法

VRChat を始めたばかりのユーザーには初期アバターが用意されていますが、もっと好みのアバターを着てみたいと思う人も多いでしょう。

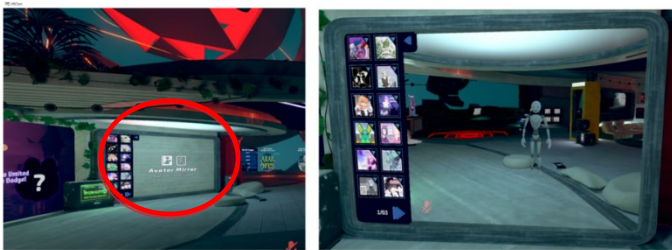
VRChat は booth などで販売されているアバターを購入し、好きに使用できるのが最大の魅力の1つです。しかし、VRChat には一定の条件を満たさなければ購入したアバターを使用できないという制限があり、初心者には購入したアバターを使用することができません。

そこで、ホームワールドには無料のサンプルアバターが多数用意されており、その中から好きなアバターを選んで着ることができます。

Avatar Mirror の前に移動する

まず、ホームワールドの初期位置から左前方に見える、「Avatar Mirror」の前まで移動します。

Avatar Mirror に近づくと、自動的に壁面が鏡になり、現在の自分の着ているアバターの姿を見ることができます。



サンプルアバターを選ぶ

Avatar Mirror の左側には、様々なアバターのアイコンが並んでいます。これらは全て、実際に販売されているアバターたちです。

この中から気に入ったアバターのアイコンをクリックすると、以下のような画面が表示されます。この画面で「アバターを試す」ボタンをクリックすると、そのアバターを実際に着ることができます。

Avatar Mirror には 700 種類以上のアバターが登録されているので、ぜひ好みのアバターを見つけてください。



アバターの購入

「アバターを試す」機能で得られるアバターの多くは、実は無料で提供されているものではありません。これらは本来有料で販売されているアバターが、制作者様のご厚意でサンプルアバター……つまり**試供品**として提供されているのです。そのため、こうしたサンプルアバターは製品版に比べると一部ギミックが未搭載であったり、髪型や衣装の改変ができないなどの違いがあります。

試したアバターを気に入って長期間使用する場合は、制作者様のためにもアバターを購入してあげるべきでしょう。

アバターの購入方法についてはこの記事では紹介できませんが、気になる方は詳しいフレンドに聞くか、ネットで検索してみてください。

信頼されていない URL の許可

VRChat のデフォルト設定では、「信頼されていない URL を許可」という設定が OFF になっています。

この状態では VRChat の運営が信頼できると判断した外部サイト（大手動画配信サイトなど）の動画や音楽しか再生できず、一般ユーザーがワールド内に設定したコンテンツが再生されない場合があります。そのため、基本的にはこの設定を ON にすることが推奨されています。設定の方法は以下のとおりです。

メインメニューを開き、「設定」(歯車アイコン)をクリック→「快適性とセーフティ」をクリック→「信頼されていない URL の許可」を ON にする。



注意点

この機能を ON にした場合、危険な URL をクリックしてしまう可能性が出てきてしまうことには注意が必要です。信頼できないワールドに入る場合は、OFF にしておくべきでしょう。

ワールドとインスタンス

VRChatの初心者がまず最初につまづくのが、「ワールド」と「インスタンス」という耳慣れない言葉についてです。ここでは、この2つの概念について解説します。

ただし、ここではあくまで概要を簡単に解説するに留めます。詳しく知りたい方は、解説サイトなどを参照してください。

ワールドとインスタンスの概要

ワールドとは

VRChat内に存在する無数の空間ひとつひとつを「ワールド」と呼びます。ワールドは誰でも作成して公開することができ、2025年現在では、なんと20万個を超えるワールドがVRChat内に存在します。

ユーザーはそれらのワールドを自由に利用することができ、ワールド内を散策したり、他のユーザーと交流したりと、自由に楽しむことができます。

インスタンスとは

前述の通りユーザーは公開されているワールドに自由に入出入りすることができます。しかし、ワールドに入れるユーザーの最大人数は決まっており、全てのユーザーが1つのワールドに入ることにはできません。

そのためVRChatでは、ユーザーがオリジナルのワールドに直接入るのではなく、そのワールドをコピーして新たなワールドを生成し、コピー先のワールドを利用するという機能が導入されています。

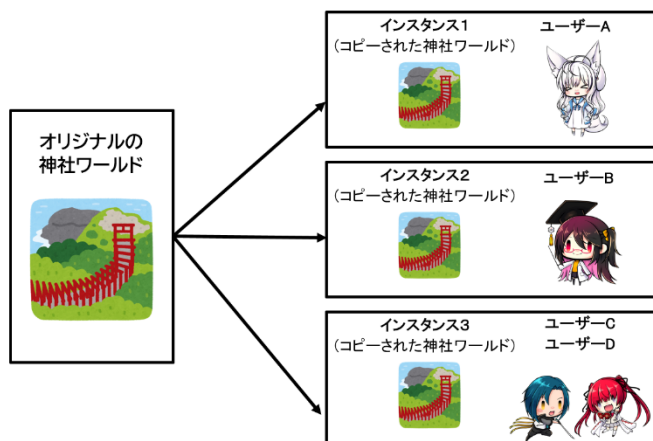
この、コピーしたワールドをインスタンスと呼びます。

いわばオリジナルのワールドは**世界的设计図**であり、インスタンスは**设计図をもとに新しく生成された独立した世界**なのです。

例えば神社を再現したワールドがあり、そのワールドにユーザーAが入ろうとした場合、ユーザーAのためのインスタンス1が生成されます。その後ユーザーBが同じワールドに入ろうとした場合、ユーザーBのためにインスタンス2が生成されます。

インスタンス1とインスタンス2はどちらもオリジナルの神社ワールドをコピーしたもので、全く同じ内容のワールドです。しかし、この2つのインスタンスはそれぞれ独立しているため、ユーザーAとユーザーBは一見同じ世界にいるように見えても、2人が出会うことはありません。

つまり、同じワールドに入っている場合でも、同じインスタンスに入らない限り、ユーザー同士が出会うことはないのです。



※各インスタンスは同じ内容の世界だが、それぞれ独立しているため別のインスタンスにいるユーザー同士が出会うことはない。

同じインスタンスに入るには

自分のフレンドであれば、同じインスタンスに狙って入ることが出来ます。それには、フレンドがいる場所に自分から会いに行く方法と、フレンドを自分がいる場所に招待する方法の2種類があります。

なお、他のユーザーとフレンドになる方法については次の項目で解説します。

同じインスタンスに入りたいフレンドを選ぶ

LaunchPadを開き「ソーシャル」をクリックするとフレンドリストが開き、現在オンラインになっているフレンドと、フレンドがいま現在入っているワールドの情報などが表示されます。

この中から、同じインスタンスに入りたいフレンドを選びクリックすると、そのフレンドの詳細が表示されます。

「入る」か「招待を送信」を選択

フレンド詳細の左下にある「入る」か「招待を送信」をクリックすることで、フレンドと同じインスタンスに入ることができます。



入る

これは、フレンドがいるインスタンスに**自分が移動する**アクションです。クリックすると、自動的に自分がそのインスタンスに移動し、フレンドと合流できます。

ただし、そのインスタンスが他人が入ることを許可しない設定になっている場合、このメニューは表示されません。

招待をリクエスト

フレンドがいるインスタンスの設定によっては、「入る」ではなく「招待をリクエスト」というアイコンになっている場合があります。

これは、そのインスタンスには他人が勝手に入ることができないように鍵がかかっていることを表します。

「招待をリクエスト」とは、そのフレンドに対して「そのインスタンスに移動してもいいですか?」というリクエストを送るアクションです。

これをクリックするとフレンドに通知が届き、相手が招待を承認すると、そのインスタンスに移動することができます。

招待を送信

これは、フレンドを**自分がいるインスタンスに招待する**アクションです。これをクリックすると、フレンドに招待の通知が届きます。そのフレンドが招待を承認すると、インスタンスに移動してきます。

フレンド申請

他のユーザーに対してフレンド申請を送り、相手に承認されれば、そのユーザーとフレンドになることができます。フレンドになることで、フレンドのいる場所に移動したり、フレンドを自分のいる場所に呼び寄せたりすることができますようになります。

フレンド申請にはいくつかの方法がありますが、ここではユーザー名を検索して登録する方法を紹介します。

この方法には、VRChat内で行う方法と、VRChatを起動せずにブラウザで行う方法の2種類があります。

VRChat内で行う場合

メインメニューを開き、上部の虫眼鏡アイコンをクリックします。すると検索画面が開くので、「検索語句を入力」と書かれたボックスに、フレンド申請したいユーザー名を入力します。

検索結果が表示されたら、「ユーザー」タブをクリックし、表示されている中から目的のユーザーを探し、クリックします。

フレンドの詳細画面が表示されたら、「フレンドリクエスト」をクリックすれば申請完了です。

しばらくすると相手に通知が届くので、相手が承認すればフレンド登録が完了します。



ブラウザで行う場合

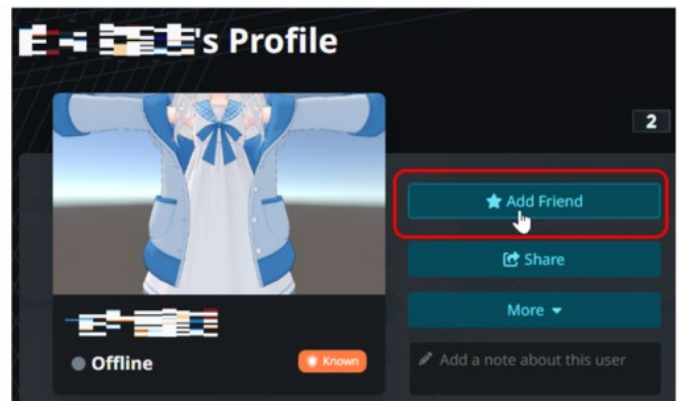
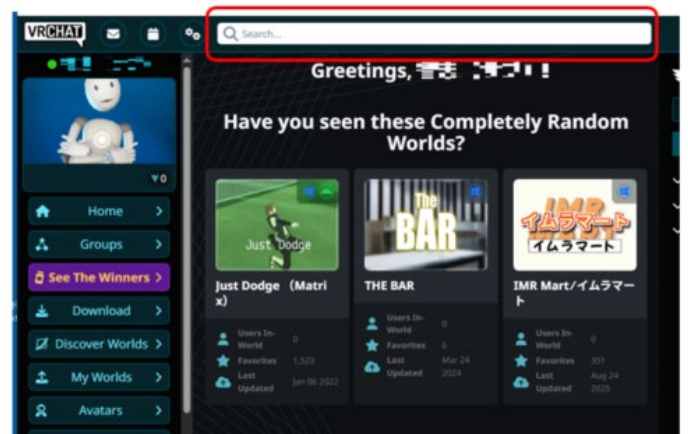
フレンド登録は、VRChatにログインしていなくても、ブラウザから簡単に行うことができます。

まず、VRChat 公式 HP『<https://vrchat.com/home>』でログインを行います。

画面上部の「Search」と書かれたボックスに、フレンド申請したいユーザー名を入力します。

検索結果の中から目的のユーザー名をクリックするとユーザーの詳細画面に移動するので、「★Add Friend」をクリックします。これでフレンド申請は完了です（表示が「★Add Friend」の表示が「★Cancel Friend Request」に変化します）。

しばらくすると相手に通知が届くので、相手が承認すればフレンド登録が完了します（表示が「Unfriended」に変化します）。



VDP2025へ

最後に、いよいよVDP2025のワールドに入る方法を解説します。

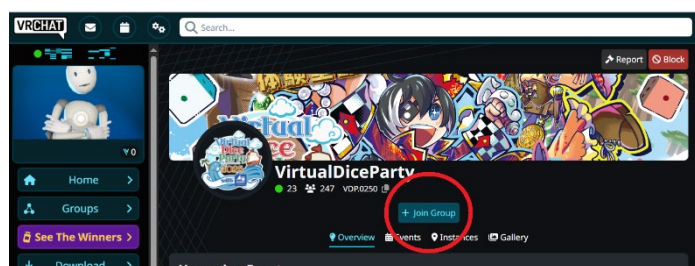
VDPのワールドに入る方法はいくつかありますが、ここでは最も簡単なグループ機能を利用した方法を紹介します。

「VirtualDiceParty」のグループに加入

VRChat 公式HP『<https://vrchat.com/home>』からログインした後、下記のURLに飛びます。

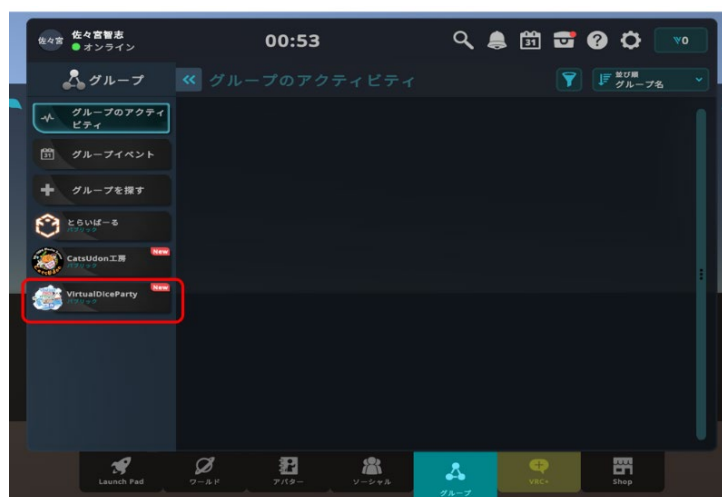
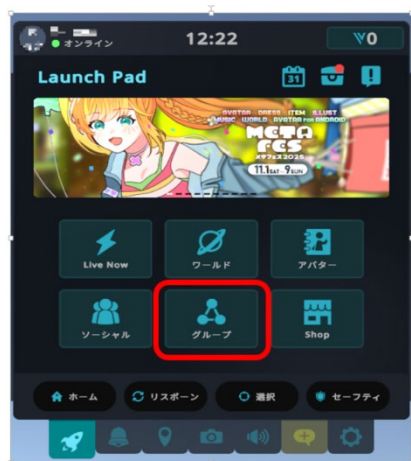
https://vrchat.com/home/group/grp_41cf3832-bd22-45e2-bb5e-b835d6a2adff

バーチャルダイスパーティのグループ加入画面が表示されるので、「+Join Group」をクリックします。



VRChat上でVirtualDicePartyのグループを開く

VRChat にログインしてLaunch Padを開き、「グループ」をクリックした後、「Virtual Dice Party」のタブをクリックします。



「インスタンス」のタブをクリックすると、現在開いているワールド（インスタンス）が表示されるので、入りたいインスタンスをクリックし、「入る」をクリックすればVDPのワールドに入場できます。あとは思う存分、バーチャルダイスパーティを楽しんでください！



※この画像はVDP2024のものを使用しています。